



天皇陛下御即位記念
第34回国民文化祭・にいがた2019
第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会

太鼓の祭典

【日 時】 2019年 **10月13日(日)** 【開場】 10:00 【開演】 10:30

【会 場】 **上越文化会館**

〒943-0804 新潟県上越市新光町1丁目9番10号

主 催：文化庁／厚生労働省／新潟県／新潟県教育委員会／第34回国民文化祭、
第19回全国障害者芸術・文化祭新潟県実行委員会／上越市／上越市教育委員会／
第34回国民文化祭、第19回全国障害者芸術・文化祭上越市実行委員会／



主 管：日本太鼓財団新潟県支部／新潟県太鼓連盟

特別協力：Supported by  日本太鼓財団 THE NIPPON TAIKO FOUNDATION





ご挨拶

文部科学大臣

萩 生 田 光 一

「第34回国民文化祭・にいがた2019」が、令和元年9月15日から11月30日までの77日間にわたり、新潟県内各地において盛大に開催されます。

国民文化祭は、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策と有機的に連携しつつ、地域の文化資源等の特色を生かした文化の祭典であり、各種の文化活動を全国規模で発表、共演、交流する場を提供するとともに、文化芸術により生み出される様々な価値を文化芸術の継承、発展及び創造に活用し、一層の芸術文化の振興に寄与するものとして、昭和61年度から毎年、各都道府県で開催しています。

広く日本海に面し、信濃川や阿賀野川といった長大な河川が多く流れ、豊かな自然が形成された新潟県は、縄文時代を代表する文化財である火焰型土器の出土が示すように、古くから人々の生活に根差した文化があり、今日まで育まれてきました。また、江戸時代には、金銀等の産出が顕著であった佐渡島が天領となり幕府の財政を支えたほか、北前船の寄港地として、県内各地の港を通じて様々な文化がもたらされ、明治時代には人口が全国一位となった時期もあるように、多くの人々の交流が深められてきた土地でもあります。

「国民文化祭・にいがた2019」は、「全国障害者芸術・文化祭にいがた大会」と一体的に開催されます。様々な交流を通じて、あらゆる人々が文化芸術に親しむことのできる共生社会の実現に向け、一層の取組の充実が図られることを期待します。

また、文部科学省においては、開催まで一年を切った2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、「日本の美」を国内外へ発信する「日本博」等の文化プログラムを全国で展開することとしており、本大会もその一つとして位置づけられております。今後とも、地方創生や観光等の関連分野とも連携しながら、文化行政を総合的に推進し、文化による本質的・社会的・経済的価値の創出を強力に実行することによって、「文化芸術立国」の実現に取り組んでまいります。

結びに、開催に当たり格別の御尽力を頂きました新潟県、開催市町村、文化団体をはじめ、関係する全ての皆様に深く感謝申し上げます。

太鼓の祭典



ご挨拶

厚生労働大臣

加藤 勝 信

「第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会」の開催に当たり、主催者の一人として御挨拶を申し上げます。

全国障害者芸術・文化祭は、障害のある方々が芸術・文化活動を通じて自己を表現し、生活を豊かにするとともに、国民の障害への理解を深めることにより、障害のある方々の自立と社会参加の促進に寄与することを目的としています。平成29年より、国民文化祭と一体で開催しており、障害のある方々のみならず、すべての方がお互いを尊重しながら共生する社会の実現につながると期待しています。

本大会は、「文化の丁字路～西と東が会う新潟～」をテーマに、県内を7つのエリアに区分して、各地の特色を活かした様々なイベントが実施され、子どもからお年寄りまで、障害のある方もない方も、誰もが参加して楽しむことができる文化のお祭りです。

このうち、「障害者芸術・文化事業」では、障害のある方の作品展、音楽や演劇のステージ発表などが行われます。この機会に、多くの方に障害のある方々の芸術作品の魅力に触れ、一緒に楽しんでいただきたいと思います。

厚生労働省では、本大会の「サテライト事業」として、全国各地の障害者芸術・文化イベントとの連携・連動を図っています。

昨年6月には「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」が公布・施行され、障害のある方の芸術文化活動に関する様々な施策をより推進することとしています。

こうした取組を通じて、全国的に障害のある方の芸術文化活動を盛り上げるとともに、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、機運醸成を図ってまいります。

結びに、開催に当たり格別の御尽力をいただきました新潟県、開催市町村、芸術文化団体をはじめ、関係する多くの皆様に深く感謝申し上げます。私の挨拶といたします。



ご挨拶

第34回国民文化祭、第19回全国障害者芸術・文化祭
新潟県実行委員会 会長
新潟県知事

花角英世

「第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会」が、全国から多くの皆様をお迎えして新潟県で開催できますことは大変喜ばしいことであり、心から歓迎いたします。

また、天皇陛下御即位記念として、令和初の開催を新潟県で執り行うことができますことを、誠に光栄に存じます。

新潟県開催のテーマである「文化の丁字路～西と東が会う新潟～」は、北前船によって海路から上方文化、陸路から江戸文化が新潟の地で交差・融合し、「文化の丁字路」を形成されたことを表しています。丁字路を日本地図に重ね合わせると「人」という字にも見えてきます。西と東が会う、ここ新潟から、「人の文化」を世界へ、そして未来へ発信してまいります。

このテーマのもと、「ふれる」「つたえる」「つなぐ」「ひろげる」の4つのキーワードを取組方針に掲げ、77日の開催期間中、県内の全30市町村において、170を越える事業を実施することとしており、障害のある方もない方も、子どもからご年配の方、様々な国の方々誰もが感動を分かち合い、相互理解を深めたいと考えております。

新潟県は上中下越地方、佐渡島と広く、それぞれの地域に特色ある文化が育まれてきたことから、7つのエリアに区分しテーマを設け、観光や産業、食文化といった特色ある地域文化の魅力を発信する取組を展開してまいります。

また国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭の一体開催を契機に、誰もがあらゆる芸術・文化に触れ、楽しめるような工夫や技術を取り入れてまいります。

この文化祭の開催により交流の輪が広がることを期待するとともに、開催後も、そこで築かれた絆や取組がレガシーとして継承され、文化の更なる発展につながるよう取り組んでまいります。

併せて、この文化祭と同時期に「日本海^{ガストロノミー}美食旅」をテーマとする「新潟県・庄内エリアdestinationキャンペーン」をはじめとした各種イベントも実施されることから、新潟の魅力を、文化とともに楽しんでいただければ幸いです。

結びに、本県での開催に格別のご支援とご協力をいただきました関係者の皆様から感謝を申し上げ、挨拶といたします。

太鼓の祭典



ご挨拶

第34回国民文化祭、第19回全国障害者芸術・文化祭
上越市実行委員会 会長
上越市長

村山 秀幸

本日、全国各地から多くの皆様をお迎えし、「天皇陛下御即位記念 第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会」の上越市実行委員会主催事業「太鼓の祭典」を開催できますことを心より感謝申し上げますとともに、ご来越いただきました皆様に心から歓迎申し上げます。

また、本公演の開催に当たり、多大なるご尽力を賜りました文化庁、厚生労働省、新潟県、公益財団法人日本太鼓財団をはじめ、関係者の皆様方に深く敬意を表し、心から感謝申し上げます。

ここ上越市は、奈良時代に国府が置かれ、戦国時代には越後が誇る名将・上杉謙信公が城を構え、江戸時代から明治時代にかけては、北前船が日本海を巡る海の道と太平洋から信濃を通して本州を横断する陸の道が交わる交通の要衝となるなど、まさに本文化祭のテーマ「文化の^{ていじろ}丁字路」にふさわしい歴史と文化に彩られたまちです。

当市では、国民文化祭の開催にあわせ、市内各所で歴史や文化を感じることできる様々な事業を実施しており、本日の「太鼓の祭典」では、オープニング出演団体を含め32組400名余りの演奏者が一堂に集い、郷土の特色溢れる演奏をご披露いただきます。ご来場いただきました皆様には、和太鼓の迫力を感じていただくとともに、勇壮で躍動感あふれる演奏を存分にお楽しみいただきたいと存じます。

また、当市では、多くの皆様からこの文化祭を楽しんでいただけるよう、市内を会場に開催される文化事業や観光・食の情報を紹介する市公式ガイドブック「^{じゅんゆうろまん}巡遊浪漫」を作成いたしました。当市にお越しいただいた皆様には、この機会に本書を手に市内各地を巡りながら、当市の奥深い歴史・文化に触れ、そこに関わる人々との出会いを通じて、上越の魅力を中心までご堪能いただきたいと存じます。

結びに、本文化祭が皆様方にとりまして新たな文化・芸術・歴史の発見につながる機会となり、多彩な文化事業に触れる機会となることを念願するとともに、本公演にご参加いただきました皆様方のご健勝、ご活躍を祈念申し上げ、ご挨拶といたします。



ご挨拶

公益財団法人 日本太鼓財団
会 長

松 本 英 昭

第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会「太鼓の祭典」が、ここ上越市において盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

日本の太鼓は、太鼓に向かう真摯な態度や団体演奏に必要なチームワークの大切さから「礼と節」が備わることの評価され、青少年の健全育成に大きな効果をあげております。全身を使ってリズムを刻む日本太鼓の演奏は、障害者の療育に効用があることが立証されており、健常者のみならず障害者の太鼓団体も増加しております。

太鼓愛好者は、幼年の子供から高齢者まで年齢層が幅広く、最近では女性の参加も多く、まさに老若男女を問わず広がっております。日本人の心に定着する太鼓は海外でも高く評価され、大きな関心が寄せられており、当財団ではこれまで40ヶ国を超える国で公演を行っております。また当財団が主催する18歳以下の青少年による「日本太鼓ジュニアコンクール」は、ブラジル・台湾・アルゼンチンからも参加する大会であり、国内外の注目を浴びております。

このように日本太鼓の人气が国内外で高まる中、全国並びに海外からは台湾の太鼓団体に加えて障害者団体が一堂に会し「太鼓の祭典」が開催されることは誠に時宜を得たものであります。

来場されたお客様には、全国各地並びに台湾の団体による太鼓演奏、太鼓体験コーナーをごゆっくりとお楽しみいただきたいと思います。

本祭典の開催にあたり、ご支援ご協力いただきました文化庁、厚生労働省、新潟県、新潟県教育委員会、第34回国民文化祭、第19回全国障害者芸術・文化祭新潟県実行委員会、上越市、上越市教育委員会、第34回国民文化祭、第19回全国障害者芸術・文化祭上越市実行委員会、そして当財団に多大なご支援をいただいております日本財団並びにポートルース関係者、細部にわたりお世話いただきます日本太鼓財団新潟県支部、新潟県太鼓連盟の皆様にご心からお礼を申し上げます。

太鼓の祭典



ご挨拶

日本太鼓財団新潟県支部
支部長

廣川 隆夫

令和という新しい時代を迎えました本年に、新潟県にて「第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会」が開催され、その一環として「太鼓の祭典」が開催されますことに、開催地支部、並びに新潟県太鼓連盟を代表し感謝申し上げ、心より歓迎申し上げます。

古来、人々の祈りや祭りなどに様々な形態で使われてきた日本太鼓、そして全国、津々浦々で伝承文化、郷土芸能などとして引き継がれ、その響きは日本人の心の拠り所となってきたのではないかと思います。

近年では、太鼓の編成や打ち方、楽曲などに新しい取り組みが多くみられ、創作太鼓としての展開も充実し、国内外で活躍する団体も多くなりました。

本日は全国から、そうした創作的な太鼓、伝統的な太鼓、そして障害者の太鼓チーム、海外からは台湾の合同チームが出演し、ゲスト5チームと合わせ、31チームから熱演をご披露いただきます。

まさに新潟県でこれだけの太鼓演奏を、一堂にご覧いただく機会としては初めてではないかと存じます。ご来場の皆様には、どうぞ日本太鼓の響きを存分に感じていただき、出演の各チームに、惜しみないご声援を頂ければ幸いに存じます。

また、ご出演いただきました皆様には、遠路大変有難うございました。この度のご出演に、改めて感謝と御礼を申し上げます。どうぞこの機会に少しでも新潟を、この地、上越市を感じていただければと存じます。

最後になりましたが、開催にあたりご支援、ご協力いただきました文化庁、厚生労働省、新潟県、上越市、日本財団など多くの関係団体、運営に携わっていただきましたスタッフの皆様には、心から感謝申し上げ、ご挨拶といたします。

第34回国民文化祭・にいがた2019

第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会

「太鼓の祭典」

プログラム

The 34th National Cultural Festival“Taiko Festival”
The 19th Niigata National Arts and Culture Festival for Persons with Disabilities

10：30 [オープニング] ～新潟県太鼓連盟合同チーム～

[主催者挨拶] 新潟県知事 花角 英世

[主催者挨拶] 上越市長 村山 秀幸

[主催者挨拶] 公益財団法人日本太鼓財団 理事長 塩見 和子

第一部

- | | | |
|--|-----|----|
| 1. 日本海太鼓
Nihonkai Taiko from Niigata | 新潟県 | 10 |
| 2. 美濃国 高賀山太鼓
Minonokuni Kokasan Taiko from Gifu | 岐阜県 | 11 |
| 3. 佐比内金山太鼓保存会
Sahinai Kinzan Taiko from Iwate | 岩手県 | 11 |
| 4. 綴り太鼓 華鼓月
Tsuzuri Taiko Hanakozuki from Yamaguchi | 山口県 | 12 |
| 5. 天徳幼稚園保護者サークル 天悠楽
Tentoku Kindergarten Parents Taiko Club Tenyuraku from Ishikawa | 石川県 | 12 |
| 6. 下野不動太鼓保存会
Shimotsuke Fudo Taiko from Tochigi | 栃木県 | 13 |
| 7. 瓜連おはやし保存会
Urizura Ohayashi from Ibaraki | 茨城県 | 13 |
| 8. 群馬県立安中総合学園高等学校和太鼓部「飛翔」
Annaka General Academic High School Taiko Club “Hisho” from Gunma | 群馬県 | 14 |
| 9. 打吹童子ばやし
Utsubuki Doji Hayashi from Tottori | 鳥取県 | 14 |

太鼓の祭典

- | | | | |
|-----|---|-----------|----|
| 10. | 御諏訪太鼓保存会 湖響龍夢
Osuwa Taiko “Kokyoryumu” from Nagano | 長野県 …………… | 15 |
| 11. | 飛燕太鼓保存会
Hien Taiko from Niigata | 新潟県 …………… | 15 |

第二部

- | | | | |
|-----|--|------------|----|
| 12. | 越後・親不知太鼓 子不知太鼓
Echigo Oyashirazu Taiko Koshirazu Taiko from Niigata | 新潟県 …………… | 16 |
| 13. | 開成水神雷太鼓保存会
Kaisei Suijin Kaminari Taiko from Kanagawa | 神奈川県 …………… | 16 |
| 14. | 保倉川太鼓
Hokuragawa Taiko from Niigata | 新潟県 …………… | 17 |
| 15. | 鼓國雷響 JAPAN
Kokoku Raikyo JAPAN from Gifu | 岐阜県 …………… | 17 |
| 16. | 太鼓童子こかぶ広島
Taiko Doji Kokabu Hiroshima from Hiroshima | 広島県 …………… | 18 |
| 17. | 太鼓集団 鼓明楽
Koara from Niigata | 新潟県 …………… | 18 |
| 18. | 越中大島太鼓振興会
Etchu Oshima Taiko from Toyama | 富山県 …………… | 19 |
| 19. | 岐阜県太鼓連盟 獅子の会
Gifu Taiko Federation Joint Team Shishi-no-kai from Gifu | 岐阜県 …………… | 19 |
| 20. | 広島県立湯来南高等学校和太鼓部
Yukiminami Senior High School Taiko Club from Hiroshima | 広島県 …………… | 20 |
| 21. | 新潟ろうあ万代太鼓豊龍会
Niigata Roa Bandai Taiko “Horyu-kai” from Niigata | 新潟県 …………… | 20 |
| 22. | 大治太鼓
Oharu Taiko from Aichi | 愛知県 …………… | 21 |
| 23. | 大館曲げわっぱ太鼓
Odate Magewappa Taiko from Akita | 秋田県 …………… | 21 |
| 24. | 手取亢龍若鮎組
Tedori Koryu Wakaayu-kumi from Ishikawa | 石川県 …………… | 22 |

25. 台湾源流打々（台湾太鼓協会合同チーム） 台湾 …………… 22
Taiwan Taiko Association Joint Team from Taiwan
26. 信濃国松川響岳太鼓 長野県 …………… 23
Shinanonokuni Matsukawa Kyogaku Taiko from Nagano

第三部

ゲスト団体

27. 太鼓道場 風の会 山形県 …………… 24
Taiko Dojo Kaze-no-kai from Yamagata
28. 御諏訪太鼓保存会 長野県 …………… 24
Osuwa Taiko from Nagano
29. 和太鼓たぎり 福岡県 …………… 25
Wadaiko Tagiri from Fukuoka
30. 御陣乗太鼓保存会 石川県 …………… 25
Gojinjo Taiko from Ishikawa
31. 橘太鼓「響座」 宮崎県 …………… 26
Tachibana Taiko “Hibikiza” from Miyazaki

<太鼓体験コーナー>

場 所 …………… 舞台上

時 間 …………… 13：00頃～13：20頃

(第1部終了後の休憩時間)

日本太鼓財団新潟県支部

ご来場のお客様へ

- ◎会場内では、安全を優先するため、スタッフの指示に従ってください。
- ◎演奏中の客席への出入りは、ご配慮ください。スタッフの指示に従ってください。
- ◎演奏中の客席での会話は、周りの方のご迷惑になりますのでご遠慮ください。
- ◎客席は、照明が暗くなっておりますので、移動の際はお気を付けください。
- ◎客席での写真撮影や動画撮影はできません。
- ◎携帯電話につきましては、マナー設定へのご配慮をお願いします。
- ◎客席での飲食はできません。
- ◎貴重品等は、ご自分でしっかりと管理してください。

にいがたけんたいこれんめいごうどう
新潟県太鼓連盟合同チーム 新潟県



演奏曲

みどり ともえ ある

翡翠の巴を歩く

弁天太鼓
 海谷太鼓
 翡翠太鼓
 越後親不知太鼓
 名立太鼓連中
 太鼓 TEAM 壺打魂
 P・P・G ジャン楽
 Taiko Musician 松本悠斗

美しい夕日の日本海、そこに浮かぶ佐渡島は金銀の島として、世界遺産を目指しています。南北に長い海岸線を持つ新潟県は、海の幸はもちろん「コシヒカリ」、「新之助」の米どころです。本日の「太鼓の祭典」開催地の上越市を中心とした上越地域は、西側で富山県と隣接し、文化風習などの様々な面で東西の結節点といわれます。「奴奈川姫」伝説など古の歴史と共に、変化に富んだ自然環境により地域独特の文化を育んできました。オープニング演奏は、この地域で活躍する団体の合同演奏会「奴奈川の郷太鼓フェスティバル」の第22回（平成29年）演奏会で初披露したオリジナル曲を、国民文化祭の歓迎曲にと編曲しました。演奏者一同心を込めて打ち上げます。どうぞお楽しみください。

にほんかいだいこ
1 日本海太鼓

新潟県



演奏曲

ふゆ ぶ きょうらん どう たらうみだいこ

冬の部～狂瀾怒涛の荒海太鼓～

代表者：遠山 宏
 石川真理子 / 月橋 司
 駒野 裕哉 / 品田 温翔

1977年、柏崎の新しい郷土芸能として誕生し以来42年の歴史を持ちます。代表作である「春夏秋冬四部作」は、柏崎の風土から生まれた伝承民話に由来し、四季折々の郷土情緒を豊かに織り込んで作られました。登場する鬼達の面を付けて演奏するのも特徴のひとつで、その面や衣装は全てメンバーのデザインによる手作りです。そして、振付は狂言の第一人者である野村万作氏の指導を受けています。海外公演の経験も豊富で、これまでアメリカ、ギリシャ、韓国や中国などで演奏を披露してきました。

週に一度の練習を重ねながら、休日は市内外での各種イベントへの参加、最近は小中学校で人気の“和太鼓体験講座”など、活発な演奏活動を展開しています。

2 みののくに 高賀山太鼓

岐阜県



演奏曲

えんくうしやうにん
円空上人

代表者：武藤 兼明

長屋 典保／長屋 昌典
金丸 寛／後藤 浩一
七原 典子／岩岡まなみ
松村あゆみ

美濃国高賀山太鼓は、昭和58年8月に高賀地区を主体に発足しました。当初2年間は、関孫六太鼓保存会（元代表）田中茂雄先生の指導を受け、以来地域に根差した活動を続けております。

洞戸地域には、高賀神社を筆頭に多くの歴史、民話、文化が今に伝えられており、また、素晴らしい自然も残っております。これらの歴史的遺産や自然を、私たちの太鼓演奏の中で表現して伝えていくことは、私たちの使命であると考えております。

素朴で伝統的な文化と表現が、豊かな現代と調和して、地域の人々により親しみやすい高賀山太鼓と成るべく、創作ならびに活動を続けていく所存であります。

3 さひないきんざんたいこほぞんかい
佐比内金山太鼓保存会

岩手県



演奏曲

い き
威 気

代表者：沼田 充範

佐々木 勉／高橋 環
熊谷 明亮／菊池 拓司
多田 庄司／伊藤 凱士
島田 裕章／沼田 悦子
高橋久美子／山口 愛実
高橋麻奈美／伊藤 幸子

「歴史を太鼓にのせて活ある里づくり」をキャッチフレーズに、今を遡る400年の昔、産金で栄えた華やかな佐比内の歴史を背景に小学校校舎改築記念として、子供達に文化をと、地域が一丸となって誕生した紫波町初の創作太鼓である。

毎年8月14日には、佐比内金山祭を開催し、保育所、小学校、中学校、若衆、親子、シルバーと年代毎、230余名による演奏が行われ伝承活動に力を入れている。

2002年5月5・6日、「9.11同時多発テロ犠牲者を悼みテロのない世界平和を訴える」ニューヨーク和太鼓コンサート2002に出演、初の海外公演を大勢の方々から賞賛を頂き成功する。また、同年に開催された「全国太鼓フェスティバル（陸前高田）」に出演。

2006年3月3-5日オーストラリア・クィーンズランド州スタンソープで開催された「Apple and Grape Harvest Festival 2006」に出演、言語の枠を超えるパフォーマンスで確かな手応えをつかむ。

2007年3月4日には、創設20周年記念企画「響き、更なる飛躍！」公演。

2012年2月26日、創設25周年記念企画「みんなの心ひとつに」公演。

2016年3月4-6日オーストラリア・クィーンズランド州スタンソープで開催された「Apple and Grape Harvest Festival 2016」に10年ぶりに出演、更に響くパフォーマンスで人々の心をつかむ。

2017年3月5日、創設30周年記念公演「THE KINZAN」公演。豊かな自然宝庫である佐比内を拠点に若者たちは更なる活躍の場を生み出している。

4 つづ だい こ はな こ づき
綴り太鼓 華鼓目

山口県



演奏曲

すびりっつ そうしゅ
Spirits / 双珠

出演者2名

2006年6月、綴り太鼓 華鼓目 設立。

少人数編成の和太鼓バンドとして結成。岩国市を中心として県内外で和太鼓と篠笛というシンプルな編成で活動開始。

その後メンバー1人の他界を機に、2010年ソロ活動へ移行。ユニット形成にて再活動し、和太鼓では、他チームのメンバーにサポートに加わってもらいながらその他、打楽器等も使い、唄、舞踊、弦楽器、管楽器とも幅広くコラボレーションする。独自の感性で曲づくり、音づくりに力を注いでいる。今後は、更に後進の指導も視野に入れている。

5 てん とく よう ち えん ほ ご しゃ てん ゆう らく
天徳幼稚園保護者サークル 天悠楽 石川県



演奏曲

せい らん だい こ
青嵐 / みのり太鼓

代表者：鈴木 珠世

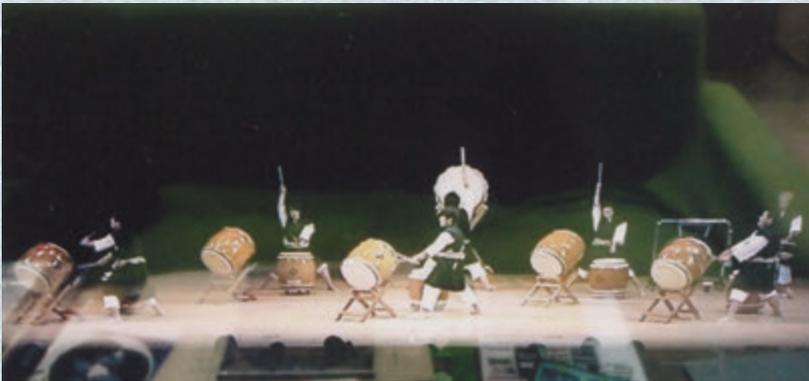
和泉 敬子 / 吉田 安芸
持田 怜子 / 持田 蓮弥
吉岡 愛 / 吉岡 優羽
吉岡 将人 / 寺地亜希子
羽澤 麻未 / 羽澤 丞助
浅谷有希子 / 浅谷妃奈子
高 範子

石川県金沢市にある日本三大名園のひとつ「兼六園」から車で5分。天徳幼稚園は前田家三大藩主利常公の奥方の珠姫の菩提寺として、1624年に建立された天徳院の境内にあり、子供達は広い園庭を裸足で駆けまわっています。みんなで目標を決め、力を合わせてやり抜くことや、すべての基本である身体作りに積極的に取り組んでいる幼稚園です。天悠楽はこの天徳幼稚園の保護者サークルとして1999年に創立され、全国に伝わる祭り囃子を中心に演奏しています。子供達に日本の伝統的楽器である太鼓を聴いてもらう事、また、お母さん達が育児から一時離れてリフレッシュしたり、育児の情報交換したりする事を目的として週に1回程度練習しています。今年20周年を迎えました。

6

しもつけふどうたいこほぞんかい
下野不動太鼓保存会

栃木県



演奏曲

はんにゃしんぎょう しらぬい
般若心経 / 不知火

代表者：鈴木 勲雄

市川 一貴 / 田野井直子

福田 宗二 / 須藤和望美

福田 孝行 / 設楽 愛華

梶 有希

その昔、宇都宮城の城主、宇都宮公綱がお祀りしたと伝えられる「不動明王像」を本尊とする宇都宮市の守り神「多気不動尊」。多気不動の歴史は古く、弘安13年開山と言われております。その昔、奥州、阿部氏討伐の際に不動尊に願をかけた太鼓を打ち鳴らし兵士の士気を高めようとしました。この太鼓があたかも「雷」の如く響き渡り、天地の打ち振るわし、兵士に力を与え、怒涛の攻撃がしかけられたのです。宇都宮勢の猛攻にさすがの阿部氏も敗走を重ね、やがて敗北したのです。ここに長年続いた奥州討伐の戦いも終了しました。

「下野不動太鼓」はこの時の言い伝えを表現する手段として、1998年6月に創作され、現在男女子供合わせた23名の会員が伝承保存に努めています。「厳しく激しく練習の中にも、家族的なきずなのふれあいを大切に」をモットーに楽しく練習しております。

今日は一生懸命に演奏いたします。大地を揺るがす和太鼓の響き、ごゆっくりご堪能下さい。

7

うりづらほぞんかい
瓜連おはやし保存会

茨城県



演奏曲

おとこ せいりゅう
ヒョットコ / 男ばやし / 清流

代表者：川上 正廣

木内 一明 / 萩野谷 徹

萩野谷敬子 / 佐々木清二

佐々木 薫 / 川田真理子

栗原 光雄 / 栗原 凜

鈴木 幹雄 / 鈴木 裕介

藤田 充秀 / 高倉 純子

成田 昭夫 / 高島 秀二

昔は、春や秋の季節に、笛・太鼓の音色が朝から夜更けまで唯一の楽しみであったかもしれません。

太鼓を発表する場として、地域での夏祭り敬老会、福祉施設の祭り、文化祭、八重桜祭、瓜連市民運動会、瓜連小学校音楽クラブ支援協力、青少年善行表彰式アトラクションでの演奏等の要請を受け出演する。

瓜連小学校創立50周年で「うりっこ太鼓」を、小学生が演奏しNHKの取材放送されました。

那珂ひまわりフェアや、クリスマスコンサートにゲスト出演し、(IBS) でインタビューを受け放送され、その他、大好きいばらきのホームページで「ふるさと自慢」にも紹介されました。

美しい故郷の自然と共に、先人からの伝統文化を伝えていきたいと願うものであります。

秋田県の国文祭で那珂市を代表演奏する。

8

ぐん ま けんりつ あんなか そうごう がく えんこうとう がっこう わだい こ ぶ ひしょう

群馬県立安中総合学園高等学校和太鼓部「飛翔」 群馬県



演奏曲

ひ しょう
飛 翔

代表者：中村 浩修

- 伊原世李愛 / 有沢 苑華
- 稲山 明子 / 茂木桃々華
- 北條 陸斗 / 三上 芽稲
- 小林 和音 / 阿部 竜真
- 寺山 優 / 野口 輝弥
- 上松 昂平 / 浦野 智史
- 櫻井 大輔

安中総合学園和太鼓部「飛翔」は映画「サムライマラソン」の地・安中市にある高校です。創部14年目となり部員13名は【「和」の精神を大切に、人を思いやる気持ちを持ち、社会に貢献できる人間形成】を目標に日々活動しています。

平成24年10月より東日本旅客鉄道の後援を受け、信越線安中駅・高崎駅でSL 蒸気機関車 D51 と C61 の「おもてなし演奏」を担当する他、群馬県の観光イベントに協力しています。昨年長野で行われた全国大会に群馬県代表として出場し、今年6月には「全国七人制和太鼓選手権大会」で準優勝しました。本日お送りする曲は私たちのオリジナル曲です。どうぞお楽しみ下さい。

9

うつ ぶき どう じ

打吹童子ばやし

鳥取県



演奏曲

こ だま く み きょく
鼓魂組曲

代表者：村田 速実

- 山本 拓真 / 山根 夢來
- 松本 藍子 / 澤村 若菜
- 石川 琳子 / 井上 心日
- 森田 楓花 / 西谷 梨世
- 松本 ももこ / 澤村 楓
- 澤村 日菜 / 中山 紗穂
- 岸下 莉音 / 恩田優珠羽
- 田中 昌平 / 澤村 颯
- 福田 優月 / 中田 季助
- 市場 遥

天女は子の幸せを祈り、子は母を想い太鼓と笛を打ち吹き鳴らす。

古くから打吹山を仰ぎ、その城下町として栄えた倉吉に伝わる天女と童子の物語を「打吹童子ばやし」という形にして、子ども達の打つ吹く太鼓と笛の音で伝えていこうと、1992年7月に誕生しました。以来、地元倉吉はもとより県内外のたくさんのイベントで演奏しています。

倉吉の夏祭り「打吹まつり」では、太鼓を乗せた山車を巡行し、「ワッショイ！」と祭りの初日を盛り上げています。団員は小学1年生から6年生で26名が所属し、毎週水曜日の夕方に練習をしています。オリジナル曲は14曲あります。毎年3月には自主演奏会をしています。

今日は、打吹童子ばやしの代表曲を組曲にして演奏します。どうぞお楽しみください。

10

お す わ たい こ ほ ぞん かい こ きょうりゆう む
御諏訪太鼓保存会 湖響龍夢 長野県



演奏曲
すわこばやし いざみごま だいこ
諏訪湖囃子 / 勇駒とんばね太鼓

代表者：古屋 邦夫

- | | | | |
|----|-----|-----|----|
| 辰野 | 聖太 | 三澤 | 珠愛 |
| 林 | 佑紀 | 宮澤 | 直之 |
| 窪田 | 燎汰 | 須田 | 将弘 |
| 石井 | 彩絢 | 古畑 | 美心 |
| 勝村 | 晃督 | 浜家 | 心美 |
| 伊藤 | 謙 | 宮澤 | 凌 |
| 竹田 | 燎真 | 中島 | 基 |
| 腰原 | 美空 | 林 | 祐汰 |
| 伊藤 | 翔太 | 三澤 | 久子 |
| 須田 | 隆宏 | 須田 | 啓子 |
| 古畑 | 美香 | 宮澤 | 夕子 |
| 福田 | 敬子 | 丸山 | 育子 |
| 山口 | あさち | 菊地 | 文子 |
| 菅原 | 加代子 | 矢ヶ崎 | 勇健 |

御諏訪太鼓保存会『湖響龍夢』は小学生から社会人までの、様々な苦手をもつメンバーが月に2回、金曜日の夕方に集まり練習をしています。一人ひとりがゆっくり上達して演奏が出来る様になってきました。

『湖響龍夢』の名前の由来は、諏訪湖に響く龍の夢という意味で、龍は諏訪大社の守り神であり、諏訪湖にそそぐ天竜川の龍で、私達一人ひとりのことです。

私達の夢が、太鼓の響きに乗って諏訪の地域に響くようにという願いを込めて太鼓を打っています。

『湖響龍夢』では太鼓を通して、あきらめずにがんばる力をつける事を大事にしています。継続は力、今日はみんなで励ましあいながら楽しく太鼓を打っていきたいと思います。

11

ひ えん だい こ ほ ぞん かい
飛燕太鼓保存会 新潟県



演奏曲
ゆうひ ひえんばやし
勇飛～飛燕囃子

代表者：杉山 博人

- | | | |
|-------|-----|-------|
| 芦田 | 健司 | 山崎由里奈 |
| 櫻井由美子 | 鈴木 | 麻美 |
| 杵渕 | 好子 | 西山千鶴子 |
| 高橋 | 賢一 | 深口 正広 |
| 小林 | 昭 | 田巻しおり |
| 齊藤 | 麻理子 | |

飛燕太鼓は1980年10月世界に誇る金属洋食器の町、新潟県燕市に、青少年の健全な育成と若者に魅力ある街になるようにと、燕市民のシンボリックな新作郷土芸能をつくらうという掛け声のもと創設し、40年になります。

1982年には、将来を担う地元の子どもたちに継承していこうと「少年飛燕太鼓」が創設され、メンバーは年齢層幅広く週2回の練習に励んでいます。

第15回国民文化祭ひろしま、第2回、第16回の日本太鼓ジュニアコンクール、海外では韓国・アメリカでと、地元地域行事への参加はもちろん県内外の演奏活動で様々な経験をさせていただきました。

飛燕太鼓の伝統を継承し、太鼓の技術向上はもちろん、物事に対する姿勢や人との関わりなど多くのことを学びつつ、これからも皆様に愛されるよう活動していきます。

えちご おやしらずだいこ こしらずだいこ
12 越後・親不知太鼓 子不知太鼓 新潟県



演奏曲
 えん
en

代表者：高澤 公

- | | |
|-------|--------|
| 五十嵐 徹 | 渡邊 明 |
| 渡邊 英成 | 吉田 夏海 |
| 保坂 宏太 | 高岩 雅代 |
| 田中 麻美 | 川島 美咲 |
| 黒坂 琳 | 小池 歩 |
| 黒坂 郁斗 | 竹田 琥香南 |
| 金山 陽南 | 恩田 実弥 |
| 立花 穂羽 | 大島 陽人 |
| 小池 翔 | 斎藤 麟之介 |
| 黒坂 琉依 | 松澤 冬悟 |
| 恩田 珠実 | 金山 太陽 |
| 大島 唯花 | 建部 俊彦 |

平成8年に地域の活性化・青少年の健全育成・郷土発展のため、地域の皆様の力強いバックアップのもと、天下の隘と謳われた“親不知”の名をいただき、「越後・親不知太鼓」として活動を始め、翌年には子供チームの子不知太鼓もスタートしました。

発足当時、炎太鼓の千田京子氏に師事。国民文化祭に新潟県代表として2度出場、子不知太鼓も日本太鼓ジュニアコンクール等に出場しました。現在は糸魚川市内を中心に地域の祭りやイベントに出演したり、「太鼓フェスティバル in 青海」を毎年開催するなど創作和太鼓集団として活動しています。

かいせいすいじんかみなりだいこほぞんかい
13 開成水神雷太鼓保存会 神奈川県



演奏曲
 うたげ さかがわがわすいれいこぎょう
宴 / 酒匂川水麗鼓響

代表者：石井 菊義

- | | |
|--------|--------|
| 鳥海 仁史 | 村井 千賀子 |
| 山崎 香奈江 | 八峠 裕子 |
| 松沼 寿美子 | 松沼 裕恭 |
| 露木 和也 | 千葉 浩之 |
| 角田 大地 | 八峠 奏太 |

神奈川県一小さい町、開成町を拠点に活動している創作太鼓チームです。平成2年度の開成町のふるさと芸能起し事業で、音楽家寺内タケシさんの作曲により、新しく、太鼓曲「開成水神雷太鼓」が創作され、郷土芸能として未来に向かって保存することを目的に開成水神雷太鼓保存会が結成されました。開成町東側を流れる酒匂川や足柄平野の風土をテーマにした太鼓曲や、動きのある桶胴太鼓の曲を主な演奏曲としています。活動実績としては神奈川県親善大使としてマレーシアペナン島での海外公演や、県内外の太鼓フェスティバルへ参加しています。主たる活動は、地元開成あじさい祭や小田原ちょうちん祭りを始めとしたお祭りや施設での演奏を行っています。

ほ くら がわ だい こ
14 保倉山太鼓

新潟県



演奏曲
 いぶき にく だいこ
IBUKI / 肉ラッシュ! / まつり太鼓

代表者：大滝 義輝
 五井野利一 / 杉田 潤
 萩原 直樹 / 塚田 萌子
 滝沢 健太 / 長谷川香純
 長谷川四葉 / 多田 百花
 長谷川明日夢 / 横田 龍和

昭和53年、当時の新潟県東頸城郡浦川原村（現上越市）を拠点に結成。以来、様々なイベントや、祝いの席などで太鼓を演奏してきた。平成20年、結成30周年を記念し「浦川原和太鼓祭」を初開催。その後毎年自主イベントを開催し、「自ら仕掛ける」を信条に、積極的な活動を展開している。

演奏スタイルは、斜め台に長胴太鼓を据えた斜め打ち。「粋な和太鼓」をテーマに、短い曲を複数つなげたメドレー形式のアグレッシブな演奏を得意とする。

打ち手の気合い・気持ち・気迫・魂が、聴き手の体の中心にダイレクトに伝わり響き、耳で聞くだけではなく、観て楽しめる、体で感じる、心を揺さぶる、そんな五感に訴えかける演奏を心がけている。

こ こく らい きょう じゃぱん
15 鼓國雷響 JAPAN

岐阜県



演奏曲
 らいか ながらがわうかい かがりび
雷華 / 長良川鶴飼「篝火」

代表者：若山 雷門
 若山 雷華 / 四恩 朱
 堀 雷道 / 白井 雷櫻
 西脇 雷志 / 山口夕香里
 水野 美雪 / 小島 春花
 高木 楓雅 / 留田ますえ
 鈴木 千景 / 鈴木 海結
 山本 雷鬼 / 本田 由美
 堀部可奈子 / 豊吉 美香

鼓國雷響 JAPAN は、日本太鼓集団 鼓國雷響プロジェクトの本部チームとして、1996年全国鼓國雷響連合会選抜メンバーにて結成、日本の四季やお祭りを題材に、国内外で演奏活動を展開しております。

主演奏として、日本外務省招請「フランス、ベルサイユ祭1993」、「日本伝統芸術祭 in ベルギー 2000」ならびに、「第2回日本太鼓フェスティバル」、「第31回国民文化祭・あいち2016」と「第32回国民文化祭・なら2017」に出演しました。本日の演奏は五穀豊穡への感謝の気持ちを添えて、「雷華」と1,300年以上続く歴史と伝統を誇り、松尾芭蕉が長良川鶴飼いを鑑賞した折に詠んだ「おもしろうてやがて悲しき 鶴舟かな」を題材とした「長良川鶴飼篝火」を演奏します。篝火が川面を焦がし、鶴匠の巧みな綱さばきで鮎を追う清流長良川の伝統絵巻をご堪能ください。

16 太鼓童子こかぶ広島

広島県



演奏曲

アフリカの日本人

代表者：土井 裕文

清水 理生 / 今村 虹斗
齋藤 誠人 / 三島 颯人
藤村 要 / 芦田 宏吉
野田 桜果 / 村賀 天祐
河本 智愛 / 林谷 鷹司

太鼓童子こかぶ広島は、太鼓本舗かぶら屋主催の太鼓クラスとして、2002年に結成されました。

4歳から中学3年生までの19名が「かぶら屋例大祭」、「けんみん文化祭ひろしま」の出演を目標に「大きな声であいさつをすること」、「楽器や道具を大切にすること」、「努力する強い心を持つこと」を心得とし日々の稽古に励んでいます。受賞歴としては、2009年、2012年、2015年「けんみん文化祭ひろしま」で優秀賞、2013年、2018年に最優秀賞を受賞しました。今年の3月、福島県郡山市で開催された「第21回日本太鼓ジュニアコンクール」に出場させていただきました。本日演奏させて頂く「アフリカの日本人」では、各パートの特徴を生かし精一杯演奏して参りたいと思います。

17 太鼓集団 鼓明楽

新潟県



演奏曲

ライフ / サバンナ

代表者：新保 秀明

小菅 翼 / 笠尾 歩
笠尾 彩音 / 岡田 侑大
大橋 弘奈 / 野澤 和志
井上 初音

太鼓集団鼓明楽は、もともと別々の和太鼓チームに所属していたメンバーの「もっとたくさんの人に和太鼓の響きを届けたい」という熱い思いが集まり、2017年9月に柏崎市で結成された若手と太鼓チームです。「鼓明楽」の由来は、「太鼓」で「明るく」、「楽しい」気持ちになってほしいという願いから。さらに子供にも覚えてもらえるように「こあら」と名付けました。

楽曲は全てメンバーの知恵を詰め込んだオリジナル曲。出演活動は、大きなイベントや町内のお祭りの他にも、福祉施設や保育園などで幅広く活動しています。小さい子供からお年寄りまで、幅広い年齢層に親しまれやすい和太鼓チームを目指して明るく楽しく躍進していきます。

18 越中大島太鼓振興会

富山県



演奏曲
ゆき くに
雪 国

代表者：宮内 邦明

出演者 11 名

越中大島太鼓は市町村合併により射水市となる以前に、旧大島町が開町100年を迎えるにあたり、さらなる町の発展を祈願して昭和61年9月に結成された創作太鼓で、今年で結成33周年を迎えました。

平成元年1月より太鼓集団「天邪鬼」の渡辺洋一氏の指導を受け、同年8月にデビュー。これまで約280回以上の舞台を経験。

ただひたむきに一途に打ち込んでいく演奏スタイルは、越中富山の県民性そのものを表し、富山を代表する太鼓となり得るよう日々研鑽を重ねております。

19 岐阜県太鼓連盟 獅子の会 岐阜県



演奏曲
つづら しし ひび
鼓楽 / 獅子の響き

代表者：和田 正人

羽土	聡	高島	奈々
高島	笑美	早川	貴将
早川	直登	鈴木	崇
秋柝	健太	秋柝	美紀
原	康晃	和田	順子
佐藤	千加子	鈴木	悦子
奥田	由美	馬淵	忍
小池	典子	西野	裕美
武井	浩美	武藤	真夢
安藤	美里	杉山	朋子

我々は、1567年（永禄10年）岐阜城主織田信長と共に築いた誇り高き岐阜の大地を礎に、岐阜県太鼓連盟並びに日本太鼓財団岐阜県支部に集う、熱く燃え昇る魂の有志集団です。2015年（平成27年）理事総意の元、和田正人作調の「鼓楽」が完成しました。風情情緒を深め絵画的記憶に留める仕様として、羽土聡作調による篠笛奏も完成されました。演技指導は、和田正人、高島奈々、羽土聡が快く担当し、奏者達の考え方も大いに取り入れながら、老若男女関係なく、愉快で真剣で仲間を思いやりながら練習日程を積み上げています。岐阜県太鼓まつり・高山市日本の太鼓頂上響演・国宝松本城太鼓まつり他県内外の地域イベント等へ応援演奏に伺っています。

次年度は海外演奏の企画も念頭に置いて、国内何処へでも喜んでお伺いさせていただきます。

ひろしまけんりつ ゆ き みなみこうとうがっこう わ だい こ ぶ
20 広島県立湯来南高等学校和太鼓部 広島県



演奏曲
 あらわし あす いしづえ
荒鷲～未来への礎～

代表者：藤原 康行
 待鳥 龍也 / 河井 龍
 武田 大空 / 西原 響貴
 水野 陸 / 濱崎 遥歩
 パワ丞恩舟力洗 / 味村 美希
 川村 彩 / 尾熊 風雅
 西 浄然 / 待鳥 聖也
 倉岡 蒼空

湯来南高校和太鼓部は2005年に結成し、今年で15年目を迎えました。現在部員は14名で、地域のイベントや福祉施設など、年間約30回程度の公演活動を行っています。

受賞歴 2007年（島根）、2012年（富山）、2015年（滋賀）「全国高等学校総合文化祭郷土芸能部門」広島県代表。
 2008年（茨城）、2010年（岡山）、2015年（鹿児島）「国民文化祭」広島県代表。
 2010年、2016年 「けんみん文化祭和太鼓フェスティバル一般の部」優秀賞受賞。
 2007年、2009年、2012年、2014年、2018年 「けんみん文化祭和太鼓フェスティバル一般の部」最優秀賞受賞。
 2008年（鳥取）、2013年（高知）「中四国文化の集い」に広島県代表。

その他にサッカー天皇杯のオープニング演奏や厳島神社での奉納演奏を行いました。

和太鼓部紹介 HP <http://www.yukiminami-h.hiroshima-c.ed.jp/06council/wadaiko.pdf>

にい がた ばん だいいたい こ ほうりゅうかい
21 新潟ろうあ万代太鼓豊龍会 新潟県



演奏曲
 たいこにいがたじんくともえう ばんだいい
みなと太鼓 / 新潟甚句巴打ち / 万代おけさオリジナル

代表者：家坂 光雄
 佐藤 健一 / 石川 渉
 木戸 和史 / 山岸 弘和
 吉村 銀平 / 渡辺 伸也
 野口 智子

私たち、新潟ろうあ万代太鼓豊龍会では、音楽の好きな仲間とともに文化活動を推進するための活動をしています。私たち万代太鼓クラブは昭和56年6月創設以来毎週欠かす事なく練習を重ねてまいりました。メンバーは勿論、全員ろう者です。これまでに毎年、新潟まつりや福祉行事などに積極的に出演してきました。

平成7年2月にはアメリカ・ガルベストーン市、平成10年7月にもロシア・ウラジオストク市に渡り、演奏と友好を深め、国際交流の重任を果たすことができました。平成21年10月に新潟市のビックスワンスタジアムで開催された第9回全国障害者スポーツ大会「ときめき新潟大会」の開会式では、当時の皇太子殿下をお迎えして、歓迎太鼓を披露しました。一昨年の7月14日には同会結成30周年記念集会が新潟東映ホテルで開催されました。

現在、毎月2回の練習の他、新潟まつりのパレード、老人介護施設慰問、小中学校の演奏交流、福祉団体の各種行事などで演奏を披露しています。平成26年の春、5月18日には東日本大震災の被災地である南三陸町（宮城県）へ太鼓演奏交流訪問をしました。又、平成27年の3月1日にも、東日本大震災の被災地である宮城県塩竈市で開催された、第50回耳の日記念手話まつりは、アトラクションとして出演させて頂きました。今後も意気の合った演奏を披露し続けたいと思います。

22 おお はる たい こ
大治太鼓

愛知県



演奏曲

やかたかぐら しんぐるま しゅんしゅん
屋形神楽 / 神来舞 / 駿々

代表者：若山 善之

出演者 9 名

江戸時代より尾張地方の農村地帯では、祭礼時に五穀豊穡と住民の安全を願い、太鼓を打ち鳴らす風習がありました。戦争・伊勢湾台風などによって一時途絶えたものの、町内各字では細々と神楽太鼓が伝承されていました。その後、昭和56年大治町の郷土民族芸能として普及、保存を図るため太鼓教室を開催。

そして、ふるさと創生事業の一環として町独自の芸能を育成する機運が高まり、平成3年にふるさとづくり実行委員会より、大治町のオリジナル曲の創作を「小林正道」氏に依頼。「尾張の風まつり」が完成しました。

この翌年9月に「大治太鼓保存会」として発足し、現在約140名で尾張の伝統芸能保存と和太鼓技術向上の為、日々稽古に励んでいます。

23 おお だて ま たい こ
大館曲げわっぱ太鼓

秋田県



演奏曲

う しゅうせん こく
羽州戦国ビート

代表者：田畑 準吉

大沢しのぶ / 若松 恵理

日景 愛梨 / 三浦 晃太

鳥潟 雄妃 / 葛西 涼花

柏谷 桃華 / 日景 恵美梨

戸田 愛華

大館曲げわっぱ太鼓は、地域の活性化・青少年健全育成を目的に昭和59年、国の伝統工芸品・大館の地場産業である秋田杉の「曲げわっぱ」に皮を張り、和太鼓を考案、結成されました。以来、全国各地のイベントや、FIFA ワールドカップ女子U-20大会開会式などに出演。あわせて、伝統や創作音楽の普及継承、町内会や学校での太鼓体験指導、「太鼓でダイエット教室」、「市教育委員会主催・達人講座和太鼓コース」などの活動により、平成17年度秋田県芸術選奨ふるさと文化賞、平成24年度秋田県芸術文化章を受章しました。結成30年を超え、「ふるさと大館の音」を広めようと県内外で演奏活動をしています。

て どり こう りゅう わか あゆ ぐみ
24 手取穴龍若鮎組

石川県



演奏曲

りん あいばね てどり むしおく
凧 / 鮎跳 / 手取の虫送り

代表者：安江 信寿

佐野 遥実 / 原田 恵実
山先 柚芽 / 新田くるみ
吉野 宏孝 / 奥川 優鈴
奥川 優杏 / 山本 脩矢
田口 昊汰 / 五宝香々奈
狭間 則志 / 山先 はな
狭間 隆正 / 田口 新

手取穴龍若鮎組は、川北町が主催する小中学校の生徒を対象とした青少年講座「太鼓教室」の受講生と、保育園児から高校生までの幅広いメンバーで、平成10年に結成されました。

古来より、地域に伝わる「虫送り太鼓」のリズムを大切に、川北町の自然や文化を表現します。現在は幼稚園児から高校生まで15名のメンバーで地元の「川北まつり」をはじめ、「金沢百万石まつり」等、各種イベントに参加。また、毎年8月には、石川県立ろう学校との交流会に参加。

「日本太鼓全国ジュニアコンクール」では、平成17年第7回大会、平成25年第15回大会、平成28年第18回大会では、念願の栄冠を頂きました。

「一生懸命が美しい」を合言葉に、楽しく稽古を頑張っています。

たい わん げん りゅう だ だ
25 台湾源流打々 (台湾太鼓協会合同チーム) 台湾
たい わん たい こきょうかい ざう どう



演奏曲

たい わん
台 湾

代表者：王 妙涓

施 宇哲 / 陳 力愷
陳 鵬凱 / 劉 子安
陳 婉綺 / 單 婉瑄
鄭 縈珂 / 小口 姿如
呂 學章

2007年の創立から12年目を迎える台湾太鼓協会。塩見理事長をはじめ、財団の皆様大変お世話になっております。創立当初より副会長である長谷川義先生には、熱心にご指導いただいております。現在、26団体約2,800会員が太鼓を響かせています。

太鼓を通じて日本と台湾の交流が盛んに行われています。協会では現在も日本太鼓を台湾の中で広めています。

昨年これまでの活動実績が認められ、日本の外務省より外務大臣表彰を頂きました。これからも引き続き活動を行い、国際的に発信していきたいと考えております。

一昨年の10周年にはジュニアを卒業した若者を中心に選抜して台湾打々を結成しました。台湾代表として活動し始め、愛知、奈良、大分県で開かれた国民文化祭にも出場、今回9名の代表が出演させて頂きます。演奏曲は長谷川先生が作曲された「台湾」です。「和太鼓」という日本文化を通して、日台の友好を深めたいと願いながら魂を込めて演奏します。

26

しな の のくに まつ かわ きょう がく だい こ
信濃国松川響岳太鼓

長野県



演奏曲

け しん
化 心

代表者：仲川 達也

山本 優子／奥原 理沙
 白澤 藍／保科 充志
 小沼真由美／駒沢 啓太
 宮澤 臣司／蒔田 方重
 千野 晴奈／佐藤 愛美
 奥原 健太

信濃国松川響岳太鼓は、1986年（昭和61年）、雄大な北アルプス、そして安曇野のシンボルである有明山の麓「松川村」で、太鼓の音が“山の峰々まで響け”そんな願いを込めて「響岳」と命名し、発足しました。御諏訪太鼓宗家、故小口大八氏、御諏訪太鼓会長、古屋邦夫氏に師事し、以来、創作太鼓として国内外で活動を続けております。今後も地域創造活動グループとして太鼓を打ち鳴らしていきます。本日演奏する曲は「化心」です。人間の心の中にある怒り、悲しみ、喜び、様々な感情を般若の面で表情を隠し、太鼓の音と動きで表現した響岳太鼓の代表曲であります。

27 たい こ どう じょう かぜ かい 太鼓道場 風の会

ゲスト団体
山形県



演奏曲

あらし ふうだん これん
嵐 / 風弾・鼓連

代表者：伊藤 裕介

金内 純平 / 五十嵐友樹
土田 良介 / 白石 光
佐藤 悠 / 須藤 充司
須藤 晶帆 / 後藤 汐音
川口あすか / 小野 美海

道場理念の「基本は心」を掲げ、平成4年に発足。創作曲の演奏と和太鼓の文化を継承すると共に、和太鼓の持つ魅力を追求し、地域興しを図りながら、内外に多くの鼓友を求め活動している団体です。地元では、1999～2008の10年間にわたり「環日本海和太鼓フェスティバル」を開催し、また国内は元より、これまでも、「シドニー」「ソルトレイク」「アテネ」でのオリンピック単独公演、国連欧州本部での演奏やハワイ、モナコ、韓国との交流を現地にて行うなど、よりオンリーに、よりグローバルに、和太鼓の魅力を発信している団体です。

28 お す わ たい こ ほ ぞん かい 御諏訪太鼓保存会

ゲスト団体
長野県



演奏曲

す わ いかづち
諏訪雷

代表者：古屋 邦夫

松枝 明美 / 菅原加代子
河西のぞみ / 矢ヶ崎勇健
菅原 直也

御諏訪太鼓保存会は、諏訪大社の神楽の鼓舞楽を伝承する無形文化財であり、地元を代表する郷土芸能であります。1951年に復元・1953年に保存会結成以来、東京オリンピックをはじめ1998年の長野冬季オリンピックの閉会式では文化芸術プログラムに参加し、世界初の2,000人の揃い打ちと、日本の祭りを飾る勇壮な太鼓の響きを全世界に届けました。県外演奏も行い、海外においては1973年より70ヶ国以上を訪問。テレビではNHK大河ドラマ「武田信玄」「織田信長」「風林火山」への出演が有名であり、国内外に多くの団体を育て、長い歴史に刻まれた代表的な日本の伝統ある太鼓として知られております。

わ だい こ
29 和太鼓たぎり

ゲスト団体
福岡県



演奏曲
りん ますら お
凜 / 真主羅生

- 代表者：植田 美紀
- 松田 伊織 / 岩崎 愛也
 - 倉智 聖梨 / 松田 梨花
 - 長副祭之路 / 廣木 聖大
 - 仲島 海斗 / 岩崎 聖羅
 - 白本 鈴乃 / 長副 萌
 - 黒土 陸斗 / 中山 愛咲
 - 熊谷 和花 / 中山 恋咲
 - 河端 悠莉

和太鼓たぎりは、福岡県糸田町に伝統文化の伝承及び普及、地域の活性化を願い2009年に結成いたしました。糸田町には名前の由来となる「泌泉の坪」があり、歴史的にも豊日別名や神功皇后などにまつわる伝説が今も数多く残っています。「和太鼓たぎり」とは、この泌泉の坪から脈々と湧き出る清らかで且つ勢いに満ち溢れる水源のようにありたいと願い命名いたしました。驕ることなく日々精進し泥臭く我武者羅にたぎりらしくこの思いが伝わりますよう演奏いたします。

和太鼓たぎりは、今年3月24日福岡県郡山市で開催された「第21回日本太鼓ジュニアコンクール」(予選参加509団体、5,180名)で、2017年に続いて、見事2回目の優勝に輝き、内閣総理大臣賞を受賞されました。

ご じん じょ だい こ ほ ぞん かい
30 御陣乗太鼓保存会

ゲスト団体
石川県



演奏曲
ご じん じょ だい こ
御陣乗太鼓

- 代表者：北岡 周治
- 江尻 浩幸 / 野口三輝夫
 - 麻雀 光温 / 浜高 元一
 - 槌谷 博之

御陣乗太鼓保存会の名舟町は、輪島塗、朝市で有名な輪島市街地より東に15kmほど海沿いの半農半漁の村です。御陣乗太鼓が一部の者だけのものではなく、名舟町全体のものであることがこの太鼓の特徴でしょう。80戸程の小さな集落ではありますが、夏の大祭「名舟大祭」に男衆はすべてのエネルギーを爆発させます。

御陣乗太鼓は、1576年、越後の上杉謙信が奥能登平定のため名舟町に押し寄せて来た時に、攻撃から村を守ったという由来のある太鼓です。村人たちは郷土を守るため、古老の指示に従い、夜陰に乗じて樹の皮の仮面を被り、海藻で作った髪をふりみだし、上杉勢に攻め入りました。上杉勢は思いもよらぬ陣太鼓と奇怪きわまる怪物の夜襲に驚き退散したと伝えられています。これが御陣乗太鼓の起源とされています。

1961年2月輪島市指定文化財に、1963年には石川県無形文化財に指定されました。

31 たちばな だい こ ひびき ざ
橘太鼓 「響座」

ゲスト団体
宮崎県



演奏曲

よ あ ひむかわかしゅう
夜明け / 日向若衆

代表者：岩切 邦光

岩切 響一 / 山床 海
山床 風 / 黒木 優成
今村 脩哉 / 吉野 真吾
田伏 慧多 / 後藤 瞭来
竹ノ内奏斗

古来より、日本の音、文化の魂として鳴り響き続けている和太鼓
今、日向の国の若者たちが故郷宮崎の自然や歴史・文化・人の心を音に託し、力強い鼓動を伝える。
それは、大地に降り注ぐ太陽の音
それは、青く澄み渡る大海原のつぶやき
そして、それは彼方に聞こえる古の調べ
橘太鼓「響座」は、宮崎の新しい歴史を築き上げようと、日向の鼓動を打ち鳴らす。

公益財団法人日本太鼓財団 2019年度の事業活動

■ 第23回日本太鼓チャリティコンサート

期 日：2019年5月24日(金)
場 所：草月ホール(東京都港区)
共 催：一般社団法人バードライフ・インターナショナル東京
出演団体：6団体

■ 第4回大学太鼓フェスティバル

期 日：2019年8月29日(木)
場 所：文京シビックホール大ホール(東京都文京区)
共 催：大学太鼓フェスティバル実行委員会
出演団体：19団体

■ 第21回日本太鼓全国障害者大会

期 日：2019年10月6日(日)
場 所：倉敷市玉島文化センター(岡山県倉敷市)
共 催：社会福祉法人富岳会
主 管：日本太鼓財団岡山県支部
出場団体：29団体

■ 第3回浅草太鼓祭

期 日：2019年11月3日(日・祝)
場 所：隅田公園山谷堀広場(東京都台東区)
主 催：浅草太鼓祭実行委員会
主 管：関八州太鼓連合、日本太鼓財団東京都支部
協 賛：公益財団法人日本太鼓財団
出演団体：20団体程度

■ 第16回日本太鼓シニアコンクール

期 日：2019年11月17日(日)
場 所：輪島市文化会館(石川県輪島市)
主 催：公益財団法人日本太鼓財団、公益社団法人石川県太鼓連盟、
一般財団法人石川県芸術文化協会、北國新聞社
主 管：日本太鼓財団石川県支部、北陸三県太鼓協会
出場団体：40団体程度

■ 第22回日本太鼓ジュニアコンクール

期 日：2020年3月22日(日)
場 所：名古屋国際会議場センチュリーホール(愛知県名古屋市)
主 管：中日本太鼓連合、日本太鼓財団愛知県支部
出場団体：60団体程度

■ 日本太鼓技術普及事業(日本太鼓講習会 & 資格認定事業)

日本太鼓全国講習会

第65回日本太鼓全国講習会	2019年6月29日(土)・30日(日)	岩手県八幡平市
第66回日本太鼓全国講習会	2019年9月21日(土)・22日(日)	岐阜県高山市
第67回日本太鼓全国講習会	2020年2月15日(土)・16日(日)	佐賀県佐賀市

公益財団法人日本太鼓財団 概要

- <設 立 日> 1997年11月11日
- <公益財団移行日> 2012年 4月 1日
- <資 産> 基本財産 3億円
- <加盟支部数> 45支部(41都道府県)
- <加盟団体数> 約700団体
- <会 員 総 数> 約19,000人
- <役 員> 会 長 松本 英昭 (一社)地方公務員共済組合協議会会長
副会長 長谷川 義 豊の国ゆふいん源流太鼓代表・全九州太鼓連合名誉会長
副会長 高野 右吉 高野右吉と秩父社中代表
理事長 塩見 和子 常 勤
常務理事 大澤 和彦 常 勤
理 事 石井 幹子 (株)石井幹子デザイン事務所代表取締役
理 事 大宅 映子 評論家
理 事 島津 久永 (公財)山階鳥類研究所顧問
理 事 中西 由郎 元(公財)日本ゲートボール連合専務理事
理 事 山内 強嗣 (福)富岳会理事長
- <評 議 員> 評議員 大竹 英雄 (公財)日本棋院顧問(名誉碁聖)
評議員 岡田 知之 (公社)日本吹奏楽指導者協会会長
評議員 河合 睦夫 越中いさみ太鼓保存会相談役・富山県太鼓協会名誉会長
評議員 北村 汎 元駐英大使
評議員 佐藤 淳子 (一財)ライフ・プランニング・センター理事
評議員 高島 肇久 (株)海外通信・放送・郵便事業支援機構取締役会長
評議員 濱田麻記子 (株)林原チャンネル代表取締役社長
評議員 古屋 邦夫 御諏訪太鼓保存会会長・中日本太鼓連合会長
評議員 宮崎 義政 銚子はね太鼓保存会会長・千葉県支部支部長
評議員 渡辺 貞夫 音楽家
- <監 事> 監 事 長内 健 弁護士 長内法律事務所
監 事 竹村 葉子 弁護士 三宅・今井・池田法律事務所

(敬称略)

今の足跡は未来につながります

日本財団遺贈寄付サポートセンターでは、遺言書により遺産を寄付する「遺贈寄付」に関するだけでなく、人生のしめくりを安心して迎えるための相談について、専門家と連携して無料でサポートします。



資料請求、お問合せはこちらにご連絡ください。

 **0120-331-531**

日本財団 遺贈寄付サポートセンター

検索 



〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目11番2号
Tel (03) 6205-4377 Fax (03) 6205-4378
URL : <http://www.nippon-taiko.or.jp>
E-mail : info@nippon-taiko.or.jp